



# 株式会社 さんれいフーズ

● 卸売業・小売業／飲食料品卸売業



## 「食の幸せ」を地域社会と創る 成長を続ける総合食品企業

さまざまな食の現場を支える《さんれいフーズ》。山陰の特産を生かした冷凍食品も製造・販売し、全国に展開。2024年には製造・流通・販売を一体化し、さらなる進化を続けている。

**13**  
LEADING COMPANY

新生さんれいフーズで目指す  
ガス・エネルギー・自動車販売・  
食品を扱う《山陰酸素グループ》の  
主要企業であり、米子市に本社を構  
して「この地に生きる」という経営理念  
のもと、「食」を通じて地域の暮ら  
しと産業を支えている会社だ。

1972年、母体の《山陰酸素工  
業株式会社》から独立し、2002  
年には年商200億円を達成。約  
3万種を扱う業務用食材卸の最大手

として、地域の外食・中食産業を支  
えている。食品メーカーとしては、  
山陰の特産物のベニズワイガニを主  
に、その特色を生かしたさまざま  
な自社ブランドの調理冷凍食品を製  
造・加工。全国の量販店や外食チ  
ェーンに販売している。

2024年4月、子会社で水産加  
工工場・冷凍食品工場を持つ《さん  
れい製造》と総菜製造の《マルテ  
SF》を合併し、総合食品企業とし  
て新たなスタートを切った。さんれ  
いフーズの「販売」機能に、2社の

「製造」「開発」機能が一体化した新  
生さんれいフーズの誕生だ。「社会  
や消費者のニーズ、国際情勢の変化  
に対応するために、組織の見直しを  
行いました。3社の壁を取り払い、  
組織再編に伴い、拠点や部門間を  
横断する6つのユニットも新設され  
た。販売状況や顧客ニーズなどの情  
報を共有してスピーディーに反応し、  
提供するモノ・サービスの付加価値  
を高めたい考えだ。その土壤をつく  
るために、開発・製造・販売が三位  
体となり取り組む「開発マーケティ  
ング研修」もスタートしている。

3社合併より早い2023年12月  
には、新販路の開拓を目的にECサ  
イト《イルナス》をオープン。「こ  
れまではB to Cを中心でしたが、食  
に関わることは全方位で対応してい  
きたいとB to Bの領域にも踏み出  
しました」。質の高い品ぞろえに利  
用者の満足度は高く、リピーターや  
新規利用者の増加が見込まれる。

会社の変革期と言えるが、社員が前



代表取締役社長執行役員  
の並河元氏。働く人を中心  
に置いた経営を掲げ、  
賃金の引上げ、年間休日  
の増加など福利厚生の充  
実も図る

向きに挑戦を続けるには、心理的安  
全性が保たれた、働きやすい・働き  
がいのある環境が整っていることが  
重要だ。同社では「働く人の幸せ」  
を重視して、2023年から社員の  
心身状態を把握するための月一回の  
サーベイを実施。調査結果をもとに  
働きやすい環境の整備に努めている。  
新たな価値の創造を目指し組織再  
編を行った同社。新たに「食の幸  
せ」を地域社会と創りつづける」と  
いう使命を掲げ、2032年までに  
200人の増員を目指す。「働く人  
にとっても、お客様や地域にとって  
も、もっと良い会社になると信じて  
います」と並河社長の声は力強い。

3社合併より早い2023年12月  
には、新販路の開拓を目的にECサ  
イト《イルナス》をオープン。「こ  
れまではB to Cを中心でしたが、食  
に関わることは全方位で対応してい  
きたいとB to Bの領域にも踏み出  
しました」。質の高い品ぞろえに利  
用者の満足度は高く、リピーターや  
新規利用者の増加が見込まれる。



## 株式会社 さんれいフーズ

創業 昭和47(1972)年4月  
代表者 代表取締役 並河元  
社員数 550名(男314名 女236名)  
本社 鳥取県米子市旗ヶ崎2147

**事業内容**  
業務用食材卸売、自社製品の開発・製造・販売

**勤務地(採用エリア)**

松江市、出雲市、安来市、米子市、  
鳥取市、境港市、岡山県、兵庫県、  
東京都

**採用区分**

新卒採用 キャリア採用

**インターンシップ・キャリア**

**有** 公式サイトの採用情報内にある「インターンシップ・会社説明」およびマイナビにて、日程などを随時更新。

### 採用担当者からあなたへ

私たちには、美味しい・楽しい食事の想い出や笑顔をつくる、山陰の食産業を支えています。飲食店やスーパーなどを通じて美味しい食を山陰に、そして全国・海外へお届けしています。食に関わる仕事がしたい、食で地域貢献したい。そんなあなたをお待ちしています!

人事部  
斎尾 海空さん

採用に関するお問い合わせ先

0859-33-6243

公式サイトは  
こちら

Instagramは  
こちら

マイナビは  
こちら



## さんれいフーズをもっと知りたい!



1日のスケジュールは?

**A.** 安来支店に勤務する、2年目の自社製品営業(関西担当)スタッフの1日を紹介します。内勤と出張が半々くらいですが、今回は1泊2日の展示会出展時のスケジュールです。

### 1日目

- 7:30-11:00 関西へ移動
- 11:00-12:00 商談先訪問
- 12:00-14:00 移動・昼休憩
- 14:00-15:00 商談先訪問
- 15:00-15:30 移動
- 15:30-16:30 展示会設営
- 16:30-17:00 宿泊先へ移動

### 2日目

- 7:30-8:00 展示会会場へ
- 8:00-10:00 展示品等準備
- 10:00-16:00 展示会  
商談・商品PR  
片付け
- 16:00-16:30 移動・帰宅



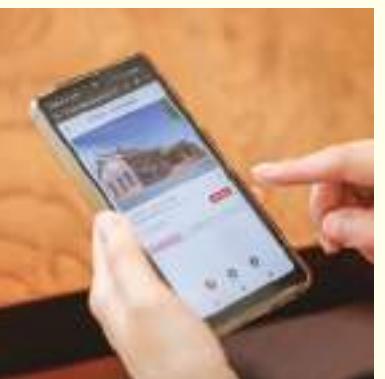
子育てや介護などの両立支援制度はありますか?

**A.** 産前産後休業、育児休業、介護休業の制度があります。育児休業からの復帰後は、子どもが3歳になるまで6時間などの時短勤務も可能で、時短で働いている社員多くいます。仕事内容も部署で相談のうえ、柔軟に働くことができます。個別の事情も考慮しながら、多様な働き方を支援しています。



社員に好評な福利厚生は?

**A.** コロナ禍をきっかけに導入した《社食ごちめし》は、地域の飲食店を「社員食堂」として利用できる食事の福利厚生サービスです。専用の電子チケットを使って全国の登録店舗で支払いができる仕組みで、毎月2500円分が会社から支給されます。社員からは「職場の食事会に利用してコミュニケーションを深めている」「出張先で使えてうれしい」といった喜びの声が多数出ています。



## 食の未来を支えるフレッシュマン



山陰の食を県外へ。  
成約できた時の喜びはひとしお!



第2事業部 安来支店  
成田 莉菜さん(25)  
2023年入社

成田さんは関西エリアのスーパーなどの営業を担当。電話営業のほか出張にかけることも多く、現地での商談や展示会出展など、自社商品の提案や魅力発信を行う。「電話でアポを取り、現地で話を聞いてもらい、商品を採用してもらえた時のやりがいは大きいです」と手応えを感じている。初対面の顧客には緊張することも多いというが「商談前に相手の下調べをする」という上司の教えを実践し、顧客との会話や提案に生かしている。

提案した商品が採用されることが仕事のモチベーションに!

大学時代、飲食店のアルバイトで人と接することが楽しく、営業を志望して入社した。現在は配達営業として、松江駅前の居酒屋やホテル、地域の産婦人科、保育園などを回る日々。「提案した商品がメニューに採用されるとうれしいです」と笑顔を見せる。時にはミスをして落ち込むこともあるが、「先輩が自分の失敗談を出して励ましてくれて、皆さんとても優しい」と周囲のフォローに感謝し、自身も頼られる存在に成長することを目指している。



先輩のサポートのおかげで失敗を乗り越えて挑戦できる!



商品開発部  
高羽 俊輔さん(23)  
2024年入社

食べる事と料理が好きで食品業界に興味を持った高羽さん。県外出身だが、学生時代の旅行をきっかけに山陰が好きになり「食の分野から山陰の魅力を発信したい」と入社した。現在は、コロッケのソースの煮込みや衣つけの試作を担当。狙い通りにいかず落ち込むこともあるというが「チューターの先輩社員の細やかなサポートやアドバイスもあり、質問もしやすく楽しく仕事ができています」と挑戦する毎日だ。



物流部の仕事をすべて把握して頼られる存在に成長したい!



物流部 地域物流グループ  
藤山 晃一さん(20)  
2024年入社

物流部の倉庫には膨大な量の商品が並び、-18℃の冷凍室もある。顧客の商品を用意する出庫作業は1日4回。他にも仕入れ品の棚入れ、返品の棚戻しなど、さまざまな作業がある。「最初はわからないことだらけでしたが、先輩方が優しく質問もしやすくて」と、恵まれた環境で徐々にステップアップ。新しい仕事を任されることが増え「部内の仕事をすべて覚えて、頼られる存在になりたいです」とやる気に燃えている。



食の安全を守る責任感とやりがいを感じています!

「品質保証は食の安全を守り、食を支える大切な仕事」と話す松本さん。業務では、新規原料の検品として実食や異物検査などを行うほか、製品表示作成前のアセスメント資料の確認、製品規格書の作成などを担当する。「食品衛生や法律など覚えることは多く、先輩に助けてもらうこともありますが、日々新しいことを学べて面白いです」とやりがいは大きい。知識を身に付けるため、食品表示検定試験にも挑戦中だ。



楽天市場に出店!  
一般消費者にも販路拡大

2023年、自社直営ECサイト《イルナス IERNAS》と《イルナス 楽天市場店》を開設し、一般消費者向け販売がスタート。楽天市場店では現在100を超える商品を取り揃えているほか、新たにギフト向け商品の販売を開始するなど、新販路開拓が進む。



春と秋に開催する展示会は食の祭典!

春と秋に行うさんれいフーズの総合食品展示会は、大手メーカーを含む80~90社が出演する一大イベント。通年の食材から季節品、新商品などさまざまな食材が並び、来場者に試食をしてもらなが商品の提案を行っている。

